

平成30年度 第7回  
高野町農業委員会 定例会

# 議 事 録

平成30年12月13日開催  
(公開用)

高野町農業委員会



# 平成30年度 第7回 高野町農業委員会 定例会

下記のとおり、高野町農業委員会定例会を招集した。

**開催日時** 平成30年12月13日(木)

**●開会時刻** 午前10時00分開会

**●開催場所** 高野町役場 別館 2階 委員会室

**●出席委員** 2番 井阪 晴美 3番 梶谷 廣美 5番 西辻 政親  
6番 森脇 伸宜 7番 下名迫 勝實 9番 柳 葵  
以上6名出席

**●出席推進委員** 以上一名出席

**●欠席委員** 4番 井手上 治己 8番 上田 静可  
以上2名欠席

**●事務局員** 事務局長 小西 敏嗣  
事務局員 門谷 佳彦・辻本 香織・阪田 泰規・民農 里英

**●関係者**

**●議事事項** 報告第12号 農地法第3条の3第1項の届出について」  
報告第13号 平成30年度全国農業委員会会長代表者集会  
報告について  
報告第14号 平成30年度農業者年金加入推進セミナー  
報告について  
その他

**●議事内容** 次のとおり

\*\*\*\*\*午前10時00分 開会\*\*\*\*\*

事務局（民農里英） おはようございます。定刻となりましたので、平成30年度第7回高野町農業委員会定例会を開催いたします。

さて、本委員会ですが本日出席委員6名、欠席委員2名、4番井手上委員、8番上田委員です。高野町農業委員会会議規則第10条による規定数を超過しておりますので、本日の本委員会は成立しておりますので御報告いたします。

それでは、事務局長より御挨拶いたします。

事務局長

おはようございます。年末のお忙しいところ、皆様にお集まりいただきましてありがとうございます。

このたび、12月1日の町制施行90周年、また富貴村合併60周年記念式典では農林業功労者として農業委員として永年在職され、町政の進展に寄与された功労によりまして柳会長、また下名迫副会長が表彰されましたので、おめでとうございます。

これからも末永く、農業委員会をよろしくお願いしたいと思しますので、皆様またよろしくお願いいたします。

また、寒さも一段と強まっていますので、お体のほう御自愛ください。

事務局（民農里英）

ありがとうございます。続きまして、高野町農業委員会会議規則第29条に基づく議事録署名委員を事前に議長より御指名いただいております。

本日の署名委員は6番森脇委員、7番下名迫委員にお願いいたします。

続きまして、議長の選出について高野町農業委員会会議規則第9条により当委員会の会長となっておりますので、柳会長よろしくお願いいたします。

議長

改めて、おはようございます。一段と寒くなりまして、きのう、一日はすごく寒かって、マイナス3度か4度でしたので、かなり寒くなりました。今はまだ雪がないのでまだましですけど、これからいつ雪が降るかわかりませんので、皆さんいろいろと・・あると思えますけれどもよろしくお願いいたします。

それでは、次第に沿って行いたいと思えます。報告第12号「農地法第3条の3第1項の届出について」事務局より説明をお願いいたします。

事務局（民農里英）

報告第12号「農地法第3条の3第1項の届出について」。このことについて、農地法第3条の3第1項の規定による届け出があったので報告する。平成30年12月13日提出、高野町農業委員会会長、柳葵。

御説明いたします。本案件につきましては、相続による所有権移転に関する届け出です。

今回の申請は1件でございます。農地の所在は、上筒香字……番地ほか15筆で、登記地目、現況地目は議案書2ページのとおりでございます。農振農用地内、面積は7,315平方メートル。申請者の住所は、……番地、……氏。申請者の相続により本届け出がされました。これは、事務局長専決事項として受理通知書を交付しますので御報告いたします。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま事務局より説明がありましたが、御意見、御質問などございませんか。

ないようですので、報告第12号については以上といたします。

続きまして、報告第13号「平成30年度全国農業委員会会長代表者集会報告」について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局（阪田泰規）

報告第13号「平成30年度全国農業委員会会長代表者集会報告」について。このことについて、平成30年度全国農業委員会会長代表者集会報告に参加したので報告

する。平成30年12月13日提出、高野町農業委員会会長、柳葵。

このことについて、次のページをごらんください。

平成30年11月28日木曜日、東京都港区メルパルクホールにおきまして、平成30年度全国農業委員会会長代表者集会が開催されました。本委員会から、柳会長及び事務局から阪田が参加しました。

開会に先立ち、主催者挨拶として全国農業委員会会長の御挨拶から始まり、農林水産省経営局長代理山北審議官の御挨拶、運営委員長中谷氏による御挨拶があった。

その後、「農地利用の最適化の実現に向けて～3カ年運動の点検と新たな運動の展開に向けて～」についてのパネルディスカッションがあった。パネリストに山形県鶴岡市農業委員会会長、福井県小浜市農業委員会会長、福岡県みやま市農業委員会会長、助言者に高知大学緒方賢一教授を迎え、全国農業会議所、伊藤事務長の進行で始まった。

3市のそれぞれの特産物、農業委員会の概要・活動の様子などの紹介があった。パネルディスカッションの内容としては、新農業委員会が抱える課題についてであり、農業委員の人数、選出方法、選出される基盤の変化への対応や農業委員、農地利用最適化推進委員の職務の分担・協力についてや「増えた農業委員会」と「増えなか

った農業委員会」の対応方法、最適化の捉え方として人員確保のための最適化が基本であることや中間管理機構を初めとし、市町村・農協、そのほかとの協力・連携を強化、地域との連携が必要であるとのことであった。

その後、申し合わせ決議があり、第1号議案「農地利用の最適化の取り組み強化に向けた申し合わせ決議」農地制度の厳正な執行の徹底、地域実態を踏まえた「農地利用最適化指針」の策定の徹底、営農状況・意向調査に積極的に取り組むこと「人・農地プラン」等地域の活動に積極的に参加すること、農地中間管理機構等の関係機関、団体との連携強化を構築することなどの農地利用最適化の推進に全力を挙げて取り組むこと。

また、認定農業者等地域の農業者との意見交換に取り組むことなどの地域の声を取りまとめた「意見の提出」に積極的に取り組むこと。また、農地利用最適化交付金の活用に取り組むこと、女性や若い農業者の登用を促進すること、農業委員会の職員数の増強など事務局体制の強化に取り組むこと。また、農業委員会活動の公表義務を踏まえ、全ての農業委員会で「目標及びその達成に向けた活動計画」、「目標及びその達成に向けた活動の点検・評価」を公表する取り組みの徹底を行うこと、農業委員会による「情報提供活動」の取り組みを一層強化すること等農業委員会活動の公表、情報提供について着実に実行すること。

また、第2号議案「情報提供活動の一層の強化に関する申し合わせ決議」3カ年運動である「全国農業新聞の農業委員・農地利用最適化推進委員1人2部以上の新規申込の確保と農業委員・推進委員数対比で5部以上の普及部数達成」の取り組みをより一層強化すること、農業委員と農地利用最適化推進委員は「全国農業図書」を必読・常備するとともに、農業者への啓発に取り組むこと。

また、「農業委員会だより」の発行、市町村広報誌やインターネットの活用等を通じ、地域の農業者や住民への農業委員会活動に関する情報を徹底し、「農業委員会だより全国コンクール」に積極的に応募すること等農業委員会活動の「見える化」の徹底を行うこと。

また、農地利用の最適化に向けた施策推進に関する要請決議があり、農地の集積・集約を進めるため、産地別及び中山間地域等条件不利地域等に対応したきめ細やかな対策、また高齢化と後継者不足、人口減少が進行する中で「今使われている農地を使えるうちに使える人に引き継いでいく」ため守るべき農地の明確化に取り組むこと。

また、農業委員会が「農地所有者・耕作者の農地利用等の意向把握」と「地域の話し合いの推進」の取り組みを行うことを法令上明確化すること、農業委員会の遊休農地対策と農地中間管理事業の連携強化を進めること、農地中間管理事業の事務の迅速化、簡素化を

検討すること、農地中間管理事業関連予算の確保を検討すること、所有権移転による農地の利用集積を進めるための税制措置を講ずること等農地中間管理事業5年後見直しを踏まえた担い手等への農地集積・集約に向けて進めること。

また、農業委員会関係予算の確保、農地台帳の整備に向けた取り組み強化をすること。

また、「水田活用の直接支払交付金」について恒久的な十分な予算の確保を図ること、「農業経営法人化支援総合事業」の強化に向けた予算措置の拡充を図ること、「農業次世代人材投資事業」「緑の雇用事業」の継続・拡充を図ること、外国人材の受入体制の総合的な環境整備を図ること、女性農業経営者への支援対策の強化を図る等、農業経営・担い手育成対策に努める。

また、鳥獣被害対策の強化、ジビエ活用を進めるための施設整備等への施設整備等への支援措置を図ること等、中山間等地域対策を進めること。

また、農業体験農園の一層の普及をはじめ農業経営者の確保・育成や都市農地の活用推進を支援し、都市農業の振興を図ること。

また対米貿易交渉について、毅然とした交渉を行い、交渉経過について可能な限り広く国民に開示し説明すること。

また、近年増加している台風等予期せぬ災害の被害の状況に応じた万全の対策に努めること。またこれらの災害に備えるため、農地を初め、ため池等の農業関連施設の耐震照査並びに強靱化対策を図ること。

以上の要請決議も原案通り可決されました。

その後、提案の要請・実現に向けて一同が団結して「カンパロー三唱」を行い、閉会しました。

以上です。

議長

ありがとうございました。ただいま阪田さんから報告がありましたけど、私も一緒に同行いたしまして、大変難しいことばかりで阪田君うまいこと書いてくれていますけど、皆さんこの3件かその云々の発表がありました。いろいろと地域によって事情が違うんで、高野町には合わんかわかりませんが話だけでもぜひ聞かせてもらって帰ってきました。東京まで1泊泊まりで行ってきましたけど、いろいろ勉強もあったしいろいろありましたけども。次にもう一つありますんで。

ただいま、報告14号です。「平成30年度農業者年金加入推進セミナー報告」について、これもお願いします。

事務局（阪田泰規）

報告第14号「平成30年度農業者年金加入推進セミナー報告」について。このことについて、平成30年度農業者年金加入推進セミナーに参加したので報告する。平成30年12月13日提出、高野町農業委員会会長、柳葵。

このことについて、次のページをごらんください。

平成30年11月29日金曜日、東京都港区メルパルクホールにおきまして、平成30年度農業者年金加入推進セミナーが開催されました。本委員会から、柳会長及び事務局から阪田が参加しました。

株式会社金子商店代表取締役社長、金子氏による「おいしいお米の炊き方～お米は太る？間違った常識を覆す食習慣を～」の演題で記念講演が行われ、お米に関する知識を質問形式で行い、全員で演題に取り組んだ。

その後、北海道音更町農業委員会会長、群馬県みどり市農業委員会会長、鹿児島県和泊町農業委員会加入推進部長ら3名による加入促進に関する活動事例報告があり、各市町の概要・取り組みの紹介があった。

最後に「農業者年金の加入促進とのおねん倶楽部の組織活動の強化」に関する申し合わせ決議があり、加入者累計13万人早期達成3カ年運動への取り組み、「のおねん倶楽部」の組織活動を強化するため「3つの運動」（農業者年金制度を守り育てる運動、新しいのおねん仲間づくり運動、のおねん倶楽部の輪拡大運動）に積極的に取り組むこと。

以上の要請決議も原案どおり可決されました。

以上でございます。

議長

ありがとうございました。これも先ほど言いました、翌日にセミナーもありました。そういうことですので2日間いろいろと勉強させてもらったり、いろいろと経験させてもらいました。

これについて、何か御意見・御質問ございませんか。

本日はこれで終わりたいと思います。

どうもありがとうございました。

\*\*\*\*\*午前10時35分 閉会\*\*\*\*\*

この会議録は、高野町農業委員会事務局で作成したものであるが、その内容の正当なことを証するため、ここに署名する。

平成31年1月23日

会 長 \_\_\_\_\_

署名委員 6番 \_\_\_\_\_

署名委員 7番 \_\_\_\_\_

※署名については、別紙原本にて行っています。